

川上小学校区

地域ケア計画

～見つけて・つないで・対応する～



御馬下の角小屋



豊前街道 二里木



坪井川の源水



“ほくぶう”

作成：熊本市高齢者支援センターささえりあ北部
令和8年3月現在

目 次

はじめに

1 川上校区の状況

(1) 校区の特色等

(2) 世帯の状況

(3) 人口及び要介護・要支援認定者数の状況

(4) 地域資源の状況

(5) 地域活動状況

2 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

付図 介護・医療等資源マップ

高齢者サロン・体操教室等マップ

はじめに

高齢化の進展に伴い、地域ではひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、認知症高齢者の増加が顕著となっています。このような中、地域で生活される高齢者を支えるため、地域包括ケアシステムの構築が必要です。

地域包括ケアシステムを構築するためには、高齢者の現状と地域資源について、高齢者自身や関係者が把握しておくことが重要です。また、高齢者を支えるために、地域で何ができるかということを検討していくことも重要です。

この計画書は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域の実現を目標として、地域で連携して地域包括ケアシステムを構築するために、現状を整理し、方針を定めるものです。

1. 川上校区の状況

(1) 校区の特色等

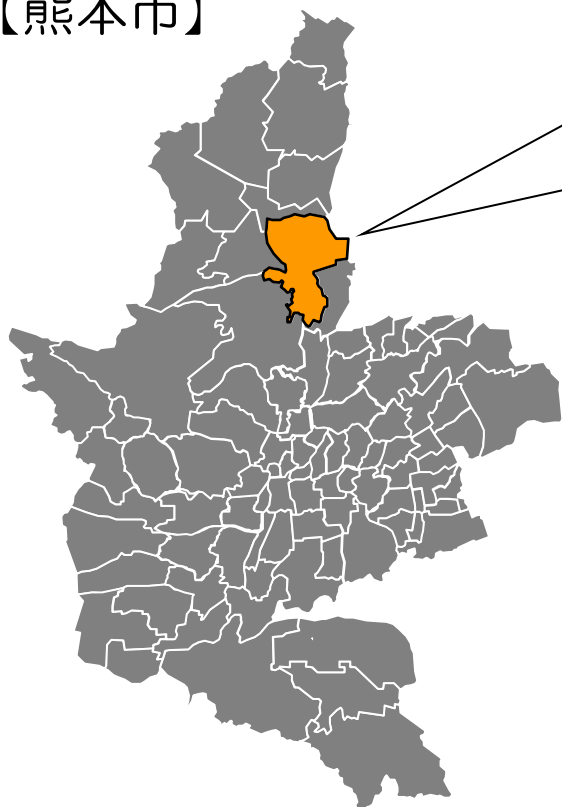
川上校区は、北区の中央に位置し、校区を縦断する国道 3 号を中心に発展した校区です。国道 3 号線沿いには行政施設や医療施設、金融機関などが集中して立地しています。

平成 31 年に、九州自動車道「北熊本スマートインターチェンジ」が開通し、アクセスの向上や IC 周辺立地企業の物流支援にも繋がっています。一方で、幹線道路から外れると、車がなければ不便な一面もみられます。

小学校の校庭で夏祭りやどんどやなどの校区行事が行われるなど、学校と地域が一体となったまちづくり活動が行われています。

川上校区の高齢化率は 26.8%(R7.10 現在)で毎年増加し続けています。

【熊本市】



【川上校区】

面積：10.22k m²
人口：9,818 人
世帯数：4,618 世帯
(令和 7 年 10 月 1 日現在)

(2) 世帯の状況

| | 一般世帯 | 高齢単身世帯数+高齢夫婦世帯数 | | | | | | | |
|---------|---------|-----------------|-------|--------|-------|---------|--------|---------|-------|
| | | | | | | 高齢単身世帯数 | | 高齢夫婦世帯数 | |
| | | | | | | うち男 | うち女 | | |
| 熊本市 | 314,740 | 65,955 | 21.0% | 34,219 | 10.9% | 9,685 | 24,534 | 31,736 | 10.1% |
| 北区 | 55,050 | 12,983 | 23.6% | 5,853 | 10.6% | 1,596 | 4,257 | 7,130 | 13.0% |
| ささえりあ北部 | 10,373 | 1,903 | 18.3% | 776 | 7.5% | 206 | 570 | 1,127 | 10.9% |
| 川上 | 3,819 | 659 | 17.3% | 269 | 7.0% | 84 | 185 | 390 | 10.2% |
| 西里 | 2,661 | 469 | 17.6% | 185 | 7.0% | 46 | 139 | 284 | 10.7% |
| 北部東 | 3,893 | 775 | 19.9% | 322 | 8.3% | 76 | 246 | 453 | 11.6% |

※平成27年国勢調査

(3) 人口及び要介護・要支援認定者数の状況

熊本市・校区の人口及び要介護・要支援認定状況

| | 人口 | 高齢化率 | 高齢者人口(65歳以上) | | 介護(支援)認定者数 | | 要支援者 | | |
|---------|---------|-------|--------------|---------|------------|-------|--------|-------|-------|
| | | | うち、 75歳以上 | | 認定率 | | 要支援1 | 要支援2 | |
| 熊本市 | 729,125 | 27.7% | 201,692 | 112,423 | 42,770 | 21.2% | 12,761 | 6,280 | 6,481 |
| 北区 | 137,911 | 30.1% | 41,444 | 23,990 | 9,057 | 21.9% | 2,584 | 1,216 | 1,368 |
| ささえりあ北部 | 28,418 | 27.0% | 7,672 | 4,168 | 1,540 | 20.1% | 375 | 148 | 227 |
| 川上 | 9,818 | 26.8% | 2,632 | 1,429 | 498 | 18.9% | 116 | 50 | 66 |
| 西里 | 7,281 | 30.6% | 2,229 | 1,250 | 453 | 20.3% | 112 | 43 | 69 |
| 北部東 | 11,319 | 24.8% | 2,811 | 1,489 | 589 | 21.0% | 147 | 55 | 92 |

人口は令和7年10月1日現在(市統計情報室より入手)、認定者数は令和7年10月31日現在(市高齢介護福祉課より入手)。

(4) 地域資源の状況

① 公共施設

| 名称 | 住所 | 連絡先 |
|-------------------|----------|----------|
| 北部公民館・北部まちづくりセンター | 鹿子木町66 | 245-0046 |
| 川上地域コミュニティセンター | 鹿子木町53-1 | 245-3555 |

② 連携機関 ※近隣も含む

| | 名称 | 住所 | 連絡先 |
|------|----------------------------|--------------|----------|
| | 北部まちづくりセンター | 鹿子木町66 | 245-2112 |
| 警察関係 | 熊本北合志警察署 | 飛田4-10-19 | 341-0110 |
| | 川上交番 | 鹿子木町149-2 | 245-0041 |
| 消防関係 | 熊本市北消防署 | 四方寄町515-3 | 327-0119 |
| 銀行 | 肥後銀行(北部町支店) | 西梶尾町475-2 | 245-2008 |
| | 肥後銀行(池田支店) | 池田3-2-1 | 325-6610 |
| | 肥後銀行(須屋支店) | 合志市須屋1978-13 | 344-2201 |
| | 熊本銀行(菊南支店) | 合志市須屋672-1 | 345-1121 |
| | JA北部 | 鹿子木町123 | 245-1133 |
| 郵便局 | 北部郵便局 | 下碓川町476-2 | 245-0042 |
| | 碓川郵便局 | 碓川町1118-2 | 245-2792 |
| | 上須屋郵便局 | 合志市須屋1980-1 | 346-4326 |
| | 須屋郵便局 | 合志市須屋673-4 | 343-2652 |
| 商工会 | 熊本市北部商工会 熊本市商工会連絡会連絡協議会 | 鹿子木町151-1 | 245-0127 |

③ 災害時の指定避難所

| 名称 | 住所 | 連絡先 |
|-----------------------|---------|----------|
| 川上小学校 | 西梶尾町480 | 245-0018 |
| 北部まちづくりセンター・ 北部公民館 | 鹿子木町66 | 245-0046 |
| 北部中学校 | 鹿子木町1 | 245-0002 |

(5) 地域活動状況

①地域行事・イベント情報等

| 地域行事・イベント名 | 開催時期情報等 |
|-----------------|----------|
| ふれあい夏祭り | 8月 |
| 敬老会 | 9月 |
| 彼岸花ロードハイキング | 9月 |
| ふれあいフェスタ in ほくぶ | 10月 |
| 大どんどや | 1月 |
| 高齢者福祉グランドゴルフ大会 | 3月 |
| わくわくウォーク川上 | 毎年5月・10月 |

②ふれあいサロン活動

| 町内 | 対象地域 | 名称／呼称 | 実施日 | 場所 | 主な活動内容 |
|----|------|-------------------|-------------------------|-----------|-----------------------------|
| 1 | 鹿子木 | 鹿子木・中尾 いきいきサロン | 第3月曜 13:00～ | 公民館 | 血圧測定、講話、体操、 食事の提供、カラオケ |
| 21 | 中尾 | | | | |
| 2 | 楠古閑 | 楠古閑ふれあい サロン | 第3木曜 (年4回) 10:00～ | 公民館 | 血圧測定、講話、体操 |
| 3 | 楠原 | 楠原ふれあい いきいきサロン | 年3回 10:00～ | 公民館 | 子供と高齢者のふれあい 七夕かざり、から芋植・堀 |
| 8 | 馬出 | 馬出ふれあい サロン | 第2木曜 (年6回) 10:00～ | 公民館 | 講話、体操、室内競技(モ ルック・ペタンク) |
| 11 | 西梶尾 | 西梶尾ふれあい サロン | 第4月曜 10:00～ | 公民館 | 講話、体操、食事の提供、 カラオケ |
| 13 | 西尾当 | 西尾当サロン | 第3水曜 10:00～ | うえきの 郷 | 体操、講話など |
| 17 | 八原 | 八原いきいき サロン | 毎週水曜 10:00～ | 公民館 | 体操、講話、花見、 クリスマス会 |
| 18 | 長峰 | 長峰ひだまり サロン | 第4月曜 10:00～ | 公民館 | 体操、茶話会、血圧測定 |

④ 老人クラブ等

| 町内 | 対象地域 | 名称 | 実施日時 | 主な活動内容 |
|----|------|----------------|-----------------------------|--|
| 2 | 楠古閑 | 楠古閑曙老人クラブ | | カラオケ、清掃、神社清掃、 グランドゴルフ、温泉 |
| 3 | 楠原 | 楠原むつみ会 | 毎週月・金 8:00~ (グランドゴルフ) | グランドゴルフ、温泉、講話 |
| 5 | 西原 | 西原老人クラブ 桜寿会 | 2ヵ月に1回 | 食事の提供、カラオケ、花植え、 ネットワークの巡回 |
| 5 | 西原 | | 毎週火曜・金曜 | グランドゴルフ(明德グラウンド にて) |
| 6 | 尾当 | 尾当老人クラブ | | 阿弥陀さん清掃、公園清掃、温泉 行き、花植え |
| 7 | 大鳥居 | 大鳥居明朗会 | 毎月10日頃 | グランドゴルフ |
| 8 | 馬出 | 四方寄心和会 | | 講話、体操、日帰り温泉、県道清 掃、誕生会、グランドゴルフ、 室内競技(モルック・ペタンク) |
| 11 | 西梶尾 | 西梶尾町高砂会 | | 体操、食事の提供、カラオケ、 旅行、清掃、 |
| 14 | 井上 | 井上寿老人クラブ | 年3回 | 温泉 |
| 14 | 井上 | | | グランドゴルフ |
| 17 | 八原 | 友々会 | | 花見、体操などサロンと一緒に実 施 |

⑤ 地域団体の組織活動状況

| 会議等の名称 | 構成 | 開催時期等 |
|------------------------------|---|------------------------|
| 川上校区民生委員・ 児童委員定例会 | 川上校区民生委員・児童委員 | 毎月 第2火曜日 |
| 川上校区自治会連合会 定例会 | 川上校区自治会長 | 偶数月 |
| 川上校区自治協議会 定例会 | 川上校区自治会、校区社協、青少年健全育成協議会、公民館、防犯協会など | 奇数月の22日頃 |
| 西里・川上・北部東校区 社協ブロック会議“北部会” | 校区社協長・自治連会長・市社協・北区保健子ども課・障がい者相談支援センター、地域包括支援センター など | 4月・7月・10月・ 1月の第3火曜日 |

⑤ ボランティア情報

| ボランティア団体名 | 主な活動内容 | 事務局情報等 |
|------------------------------|--|--------|
| 北部高校生ボランティア サークルわいわいHVC | <ul style="list-style-type: none"> ・特養・病院等で窓拭き隊・おしゃべり隊 ・障害児とのふれあい活動・キッズ遊学塾 ・地域のイベントに参加協力 等 | |
| 介護予防サポーター | 地域の高齢者の健康づくりや、介護予防の取り組みをするボランティア | |
| 8020 推進員 | 地域で健やかな歯と口の健康づくりを推進するボランティア | |
| 食生活改善推進員 | 地域で食生活改善・食育活動を進めるボランティア | |
| 熊本市消防団 72 分団 熊本市消防団 68 分団 | <ul style="list-style-type: none"> ・火災予防への啓蒙活動 ・寸劇や太鼓の演奏や掲示物の展示 ・火災予防の為に用具（火災警報器への設置の為に支援） ・心肺蘇生法の講習会開催等 | |

⑥地域の医療・介護関係者の連携会議・勉強会等

| 会議等の名称 | 主催者・目的・内容・構成等 | 開催時期等 |
|-----------------------|---|-----------------|
| 北2連絡会 | <p>【主催】北2連絡会</p> <p>【目的】介護支援専門員間のネットワーク構築、スキルアップ等</p> <p>【内容】情報交換やケアプラン作成、医療介護連携に関する事等</p> <p>【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター・北区福祉課</p> | 年3回 |
| 北2事例検討会 | <p>【主催】北2地域包括支援センター</p> <p>【目的】専門性の向上等</p> <p>【内容】事例検討等</p> <p>【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター</p> | 年3回 |
| 小規模多機能・グループホーム等運営推進会議 | <p>【主催】小規模多機能及びグループホーム等</p> <p>【目的】利用者の抱え込み防止・サービスの質の向上・情報交換・ネットワーク構築</p> <p>【内容】運営状況の報告、情報交換等</p> <p>【構成】施設職員・民生委員・自治会長・老人会長・家族・地域包括支援センター等</p> | 事業所ごと 2ヶ月に一回 |
| 北区地域包括支援センター連絡会 | <p>【主催】北区役所管内地域包括支援センター連絡会</p> <p>【目的】各包括の実績、活動報告及び共有、各部署の活動状況の報告、外部機関との折衝等</p> <p>【構成】北区地域包括支援センター管理者等、北区福祉課、認知症地域支援推進員等</p> | 隔月 |
| 北区主任ケアマネネットワークの会 | <p>【目的】高齢者や障がいのある方が、いつまでも住み慣れた地域で支えあいながら生きがいをもって暮らしていける様に、支援体制の充実に取り組む事</p> <p>【構成】北区地域包括支援センター主任ケアマネジャー、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャー、北区福祉課</p> <p>【内容】認知症支援部会、ケアマネ支援部会、社会資源部会、多職種連携部会に分かれ研修会等を開催。</p> | 年3～4回 |

| | | |
|--------------------------|---|--|
| <p>北区看護職能部会</p> | <p>【目的】職員のスキルアップ及び情報共有、行政保健師と地域包括支援センター間の連携、研修会の企画・開催等</p> <p>【構成】北区地域包括支援センターの保健師、看護師</p> | <p>隔月</p> |
| <p>北区権利擁護委員会</p> | <p>【目的】権利擁護の啓発及び推進、職員のスキルアップ及び情報共有、行政と包括間の権利擁護に関する対応体制の構築、医療、介護事業所のネットワーク構築等</p> <p>【内容】事例検討、事業所や市民向け研修会の企画・開催等</p> <p>【構成】北区地域包括支援センター社会福祉士、北区福祉課、障がい者相談支援センター</p> | <p>隔月</p> |
| <p>北区生活支援コーディネーター連絡会</p> | <p>【内容】職員のスキルアップ及び情報共有等</p> <p>【構成】北区地域包括支援センターの生活支援コーディネーター等</p> | <p>隔月</p> |
| <p>自立支援型地域ケア会議連絡会</p> | <p>【主催】地域包括支援センター</p> <p>【目的】自立支援型地域ケア会議で求められる視点や支援の考え方を共有し、支援の質の向上と専門職としてのスキルアップを図ることを目的とする</p> <p>【構成】北区地域包括支援センター、北区福祉課</p> | |
| <p>地域ケア会議</p> | <p>【主催】地域包括支援センター</p> <p>【目的】①介護支援専門員の、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援 ②高齢者の実態把握や課題解決のための地域包括支援ネットワークの構築 ③地域課題の把握</p> <p>【構成】地域住民、ケースに係わる関係機関、行政、オブザーバー、地域包括支援センター等</p> | <p>自立支援型： 年 12 事例</p> <p>課題解決型： 随時</p> |
| <p>北部地域包括まちづくり支援会議</p> | <p>【主催】北部まちづくりセンター</p> <p>【目的】専門性をもった職員がお互いに情報共有をしながら地域課題に対し検討し課題解決に向け連携し取り組む。</p> <p>【構成】北部まちづくりセンター、北区総務企画課、北区福祉課、北区保健子ども課、北区保護課、地域包括支援センター、障がい者相談支援センター等</p> | <p>随時</p> |

2. 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

【高齢化の状況】川上校区

| 人口 | 65歳以上人口 (うち75歳以上) | 高齢化率 | 要介護・要支援 認定者数 | 要介護認定率 |
|--------|----------------------|-------|-----------------|--------|
| 9,818人 | 2,632人 (1,429人) | 26.8% | 498人 | 18.9% |

人口は令和7年10月1日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和7年10月31日現在（市高齢介護福祉課より入手）。

（1）サロン活動、介護予防

【現状と課題】

- ・ 通いの場の参加者は女性や80歳以上が中心で、固定化の傾向がある
- ・ 散歩など運動習慣はあるが、人とのつながりが少ない高齢者が増加している
- ・ 転居者が地域とつながるきっかけを持ちにくい
- ・ 通いの場の世話役の負担感や、地域役員の担い手不足がみられる

【今後の方向性】

身近な場所で健康づくりや介護予防活動に参加できるように、多様な通いの場の創出と活動継続支援を進める。

- ・ 医療・介護事業所や企業等と連携し、通いの場の運営支援を行う
- ・ 公設公民館、介護事業所、オンライン、趣味活動など、多様な参加形態の通いの場づくりを推進する
- ・ 通いの場がない地域については、住民の意向や地域状況を把握し、創設を支援する
- ・ 体力測定会等を介護予防の「入り口」として活用し、通いの場や継続的な活動参加につなげる仕組みづくりを行う
- ・ 校区単位の健康まちづくり活動と連携し、地域の介護予防活動を活性化する
- ・ 自宅でも継続できる介護予防・健康づくり（ウォーキング等）を推奨する
- ・ 担い手・支え手の育成と参加促進を図る

(2) 認知症の人とその家族への支援活動

【現状と課題】

- ・高齢化の進行に伴い、認知症の人の増加が見込まれる
- ・独居・老々世帯・親族が遠方の世帯が多く、認知症発症時や緊急時のキーパーソンが不明・不在のケースが増加している
- ・認知症サポーター養成講座により知識は広がっているが、具体的な対応力や継続的な活動の機会が不足している
- ・老々介護や一人で介護を担う世帯が増加し、介護負担の深刻化が懸念される

【今後の方向性】

認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、認知症への正しい理解の普及と地域で支える支援体制の構築を進める。

- ・地域や学校等で認知症サポーター養成講座を開催し、受講者が地域で活躍できる仕組みづくりを進める
- ・認知症高齢者等見守り SOS ネットワーク事業等の普及により、地域の見守り体制を強化する
- ・家族介護者のつどい等を、関係機関やボランティアと協働して実施する
- ・高齢者虐待予防、人生会議（ACP）、メッセージノート等の普及啓発を行う
- ・相談窓口や支援サービス、交流の場などの情報を分かりやすく周知する

(3) 日常生活の困りごとへの支援

【現状と課題】

- ・高齢化や単身世帯の増加により、見守り、ゴミ出し、買い物、移動手段など生活支援ニーズの増加が見込まれる
- ・地域のつながりの希薄化により、隣近所の支え合い機能が低下している
- ・交通の便が悪い地域では、免許返納後に外出機会が減少し閉じこもり傾向がみられる一方、超高齢でも運転を継続せざるを得ない状況がある
- ・移動販売は利用されているが、「店舗で自分の目で選びたい」というニーズも多い
- ・災害時に配慮が必要な高齢者等の把握や支援体制が十分とはいえない

【今後の方向性】

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、生活支援体制の充実と地域の支え合い機能の強化を進める。

- ・買い物弱者対策について、地域・行政・民間企業等の関係機関と協議を進める
- ・移動販売車や生活支援サービスの情報を整理し、地域住民へ分かりやすく提供する
- ・将来的なオンライン買い物等の活用に向け、住民や地域役員を対象としたスマホ教室を開催する
- ・住民主体による生活援助（買い物支援、ゴミ出し等）など、地域支え合い型サービスの啓発を行い、必要に応じて町内単位で導入を検討する
- ・避難行動要支援者制度の情報を活用し、自治会単位で要支援者の把握と支援体制の検討を進める

(4) 担い手、支え手不足

【現状と課題】

- (1) 介護予防 (2) 認知症支援 (3) 生活支援の各課題に共通して、地域活動の担い手・支え手が不足している
- 自治会役員や通いの場の世話役など、特定の人に負担が集中している
- 高齢化や就労形態の変化により、地域活動の担い手確保が難しくなっている

【今後の支援方針】

地域活動の継続と支え合い体制の維持に向け、多様な担い手の確保と参加しやすい仕組みづくりを進める。

- 校区のボランティア団体や活動団体の活用・連携を推進する
- 通いの場の活動内容や介護予防サポーターポイント事業等の周知を行い、ボランティア意欲のある住民の参加を促進する
- 協議体等において、生活支援の担い手・支え手づくりの方策を検討する
- 小学校・中学校・大学等で認知症サポーター養成講座や障がい者サポーター養成講座を実施し、地域福祉の理解者と将来の担い手の育成につなげる